

タイトル	赤ちゃんの声	
対象年齢	保護者	ペープサート
<p>〈作成の意図〉</p> <p>メディア(ゲームやスマホ, DVD, TV など)に長時間ふれることでの子ども の育ちや生活への影響, また, 親子の関わりについて考える機会と する。</p> <p>○内容(あらすじ等)</p> <p>泣き止まない赤ちゃんにスマホを渡してしまうお母さん。 そこへLINEが入り, お母さんがスマホを使い始めると赤ちゃんは泣き続 け, お姉ちゃんも困ってしまう。どうしたらよいのかを考える。</p> <p>○配慮事項</p> <p>ストーリーの最後の問いかけ部分に関しては, あくまで文例です。 参考にしてください。</p>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  </div> <p style="text-align: center;">平成 29 年度 福岡市立保育所 人権保育推進保育士研修会</p>		

## 『赤ちゃんの声』

ナレーター	あれ？ 赤ちゃんの泣き声が聞こえますね。	
赤ちゃん	「うえーん。うえーん。」	赤ちゃん登場
お母さん	「なんで泣いているの？ あぁー、どうして泣き止まないのかしら？」	お母さん登場
ナレーター	なかなか赤ちゃんが泣き止んでくれないみたいですね。	
お母さん	「そうだ。ほらほら、これ見てー。」	
ナレーター	お母さんは、なかなか泣き止まない赤ちゃんにスマホのアプリを見せているようです。	赤ちゃんが スマホを持つ
赤ちゃん	「キャハハハハ・・・」 ♪ピロリロピロリロ（スマホの着信音が鳴る）	
お母さん	「あっ！ラインがきた。ちょっと返してねー。」	
ナレーター	赤ちゃんに見せていたスマホをお母さんが手に取ると、 途端に赤ちゃんは泣きだしてしまいました。 でもお母さんは、もうラインに夢中です。	お母さんが スマホを持つ
赤ちゃん	「うえーん。うえーん。」	
お母さん	「・・・」	
子ども	「ねえ、お母さん。・・・お母さんって！」	子ども登場
お母さん	「なに？」	
子ども	「お母さん、〇〇ちゃん泣いてるよ。」	
お母さん	「・・・ちょっと待って・・・」	
子ども	「ねえ、泣いてるよ。」	
お母さん	「わかったから、ちょっと待って！」	

※「極端なお話ではありますが、今のお話を見て問題点はどこにあると思いますか？」

「もし、スマホがなかったらどのように関わりますか？」

「もし自分が赤ちゃんだったら、お母さんにどう関わってもらえるとうれしいですか？」

などの問いかけをしてみましょう。

赤ちゃんの声  
赤ちゃん



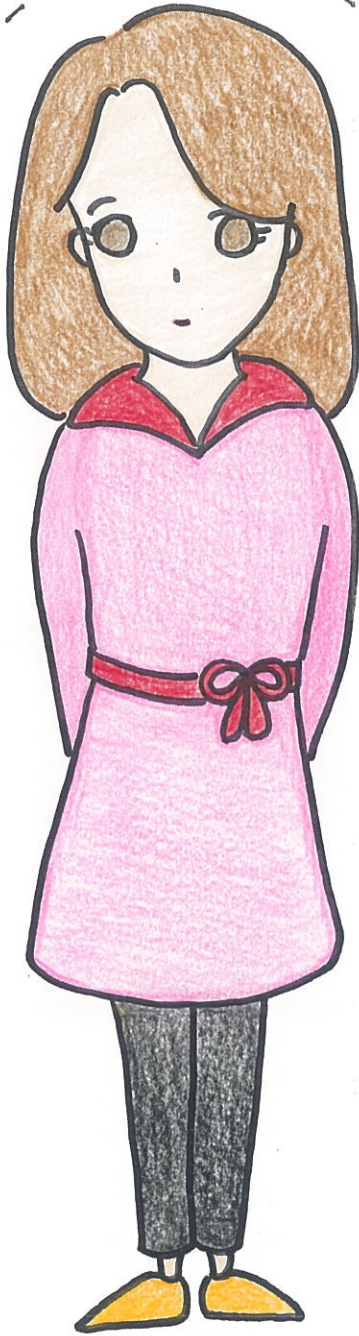
「赤ちゃんの声」  
「イヤだイヤだ」  
Aちゃん



スマホ

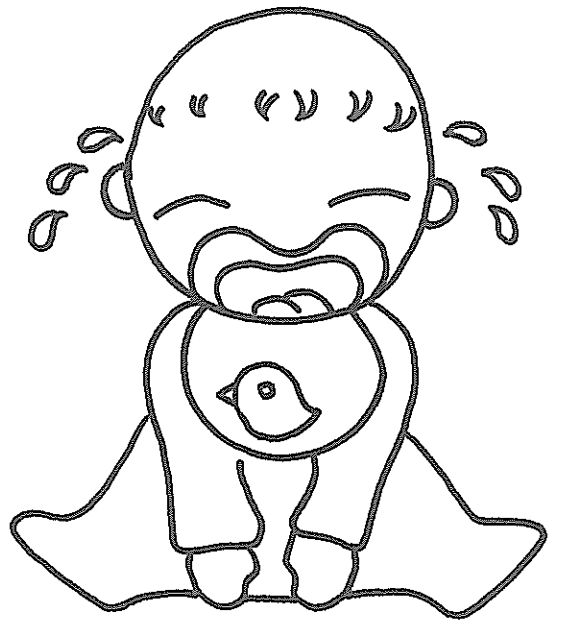
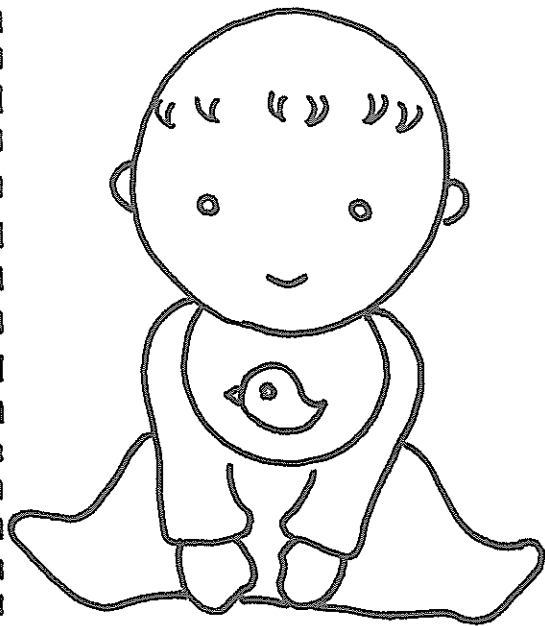


「ケ」は「くよ」と「ま」も、  
「いやだ」いやだ、  
「赤」ちゃんの声、  
おがみん

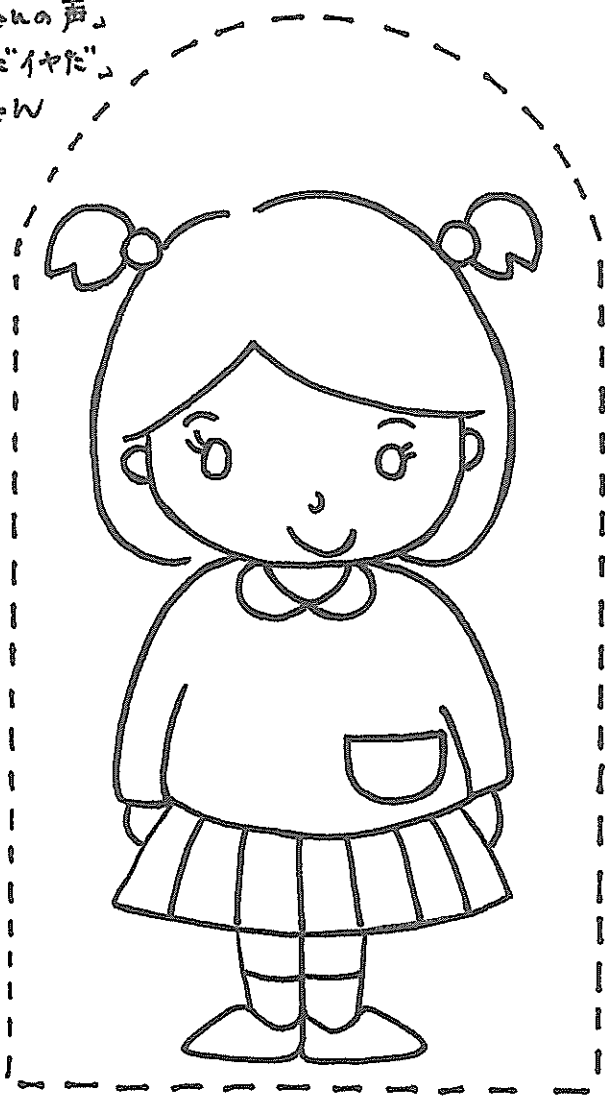


赤ちゃんの声

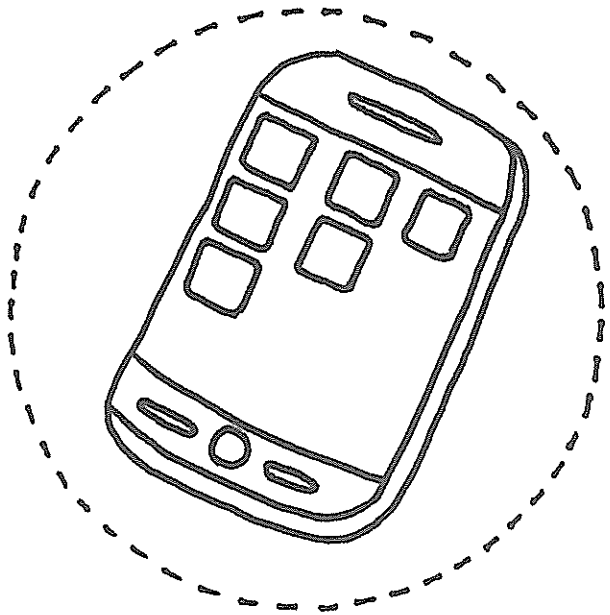
赤ちゃん



「赤ちゃんの声」  
「イヤだイヤだ」  
Aちゃん



スマホ



「お母さんの声」  
「仲だ 仲だ」  
「お母さんお母さん」  
お母さん

